



Vol.28 平成 28 年 4 月号

NPO メンバーの情報共有のためのニュースレターです

2015 年度総会を 5 月中旬に開催を予定しています。

3 月 23 日 1230 ~ 14:00 生涯学習センターばぼる 3 F にて農水省の集落課題の情報発信に関する研修会を南幌町とふらっと南幌の合同で行ないました。水車を利用した小電力発電の学習会は、今後のまちづくりにおいて大変有意義な内容でした。

開発局の河川堤防を利用したフットパースでの清掃。

[認定 NPO 法人北海道市民環境ネットワーク・ラブアース・アグリ in 北海道と連携]

これからの予定 :

新篠津ツルコケモモを守る会設立総会

幌向湿原には幌向イチゴ、ツルコケモモが群生しておりました。新篠津のツルコケモモは南幌として大切な財産になります。

日時:平成 28 年 4 月 3 日(日)13 時 ~ 自由参加

場所:新篠津自治会館

連絡:0126-35-7063(斉藤)

月例フットパース 白樺樹液取りコース

大好評のコーヒー・紅茶飲み比べ。新鮮な樹液で楽しめます。

今年は初めての試みとして、佐藤農園の有機米を樹液で炊いて試食します。

日時:平成 28 年 4 月 17 日(日) 10 時 ~

会場:南幌町ふるさと物産館「ビューロー」

試食:学習センターばぼる 3 階(011-378-6620) 緊急時は近藤まで 090-3891-6675

国有防風林学習会

南幌町に遺された幌向原野の名残を留める唯一の国有防風林を保全し、私たちの暮らしの中に潤いと憩いの場として有効に活用するための楽しい学習会です。~お気軽にご参加ください~

[予定学習内容:樹木の確認・観察と学習(樹名板とスプリングの設置)・植物の観察学習]

日時:平成 28 年 4 月 28 日(金) 10 時 ~ 12 時頃予定

会場:防風林内現地(南幌高校西側) 場所がわからない方は近藤まで 090-3891-6675

現地指導者 北海道森林管理局 岩見沢担当者

運河物語 幌向運河に歴史あり(その1)

明治 25 年 1 月、当時京都府知事 北垣国道は、移住民の勧誘に出かけた職員を私邸に招待し、運河開削論をぶち上げたという。ついで北垣は、明治 28 年 6 月 「鉄道建設を第一歩とし、港湾の建設がこれについだ。さらに排水運河の開削が

これにつく。次に、道路や橋梁の建設が来る」と運河開削を重要視していると示した。

京都府知事時代に琵琶湖から京都へ導水する疎水工事で有名である。

運河構想を実行に移した設計担当者は、道庁土木課 岡崎技師 田辺技師とであった。

運河研究家 久米洋三氏の新聞記事に見る石狩川流域の四運河から、運河に関する各記事を集めると、それに先ず入植の為に掘った幹線排水路を自然発生的に運河として物資の運送に使用したものと、計画当初から運河を目的としたものとの二つの系統に分かれる。自然発生的な運河は、千歳川流域にある幌向運河と馬追運河の二つであった。 つづく

NPO ふらっと南幌理事
新藤 建夫

.....

何かとお忙しい中とは思いますが、皆様のご予定調整 ・可能な限りの積極的なご参加を、何卒、よろしくお願い致します。

以上に関するお問合せ先 :090 - 3891 - 6675 近藤長一郎(事務局統括)